

とくしまスマートライフ宣言!

当施設では、新型コロナウイルスの感染拡大防止に取り組んでいます

3密 (密閉、密集、密接) の徹底的な **回避** に努めます

日常的に **感染防止** を心がけます

施設・設備の **安全を確保** します

特に次の取組に力を入れています!

- 業務中のマスク着用を徹底します
- 手洗いや消毒を徹底します
- 飛沫感染予防に努めます
- 感染流行地域への往来は控えます
- 新しい働き方に向けて努力します

感染防止のため、皆様のご協力をお願いします



この街を 笑顔でつなぐ おつきあい

徳島信用金庫



感染拡大防止にご協力を！

とくしまコロナ お知らせシステム



徳島県

不特定多数の方が利用する施設やイベント等で、新型コロナウイルスの感染者が発生した場合に、感染者と同じ日に同じ施設等を利用した方に対し、県から注意喚起メールを送信します。

施設利用者・イベント参加者（一般の方）

**メールアドレスを
登録するだけ！**

- ☑氏名・住所・電話番号・位置情報は一切取得しません
- ☑登録したメールアドレスは30日後に自動的に消去されます

STEP 1

施設や
イベント会場
に掲示された
QRコードを
スマホ等で
読み取る



STEP 2

登録画面から
自分の
メールアドレス
を送信



STEP 3

登録完了
メールが
返信されたら
OK



※「@mail.pref.tokushima.jp」からのメールを受信できる設定となっているか、ご確認ください

施設管理者・イベント主催者（事業者の方）

施設・イベント登録はこちらから →



STEP 1

施設名や
連絡先など
施設・イベント
情報を登録



STEP 2

登録した
メールアドレス
にQRコードが
届くので
ダウンロード



STEP 3

建物や
イベントの
入口等に
QRコードを
掲示



詳しくは

とくしまコロナお知らせシステム

検索



(メールの配信基準)

新型コロナウイルスの感染が確認され、保健所による積極的疫学調査の結果、公衆衛生上の観点から、広く注意喚起を行う必要がある場合、感染者と同じ日、同じ施設(イベント)を利用した方にお知らせします。

【配信内容イメージ】

徳島県内で新型コロナウイルスの感染者が確認されました。
行動歴を確認したところ、
あなたが○月○日に訪れていた施設を利用していたことが確認されました。

本システムでは、あなたが感染者の近くにいたか、また、どの程度接触があったかは分かりません。
まずは、体調管理にご注意いただき、検温の実施、マスク着用などをお願いします。

「新型コロナウイルス対策ポータルサイト」で最新の情報をご確認ください。

一般相談はこちら フリーダイヤル 0120-109-410

体調にご不安がある場合は、下記の帰国者・接触者相談センターまでご相談ください。

徳島保健所	088-602-8907	吉野川保健所	0883-36-9018
阿南保健所	0884-28-9874	美波保健所	0884-74-7373
美馬保健所	0883-52-1016	三好保健所	0883-72-1123

よくあるご質問（一般の方）

QRコードを読み込むと、自分の個人情報や位置情報が徳島県に伝わるのですか？

徳島県が取得する情報はメールアドレスのみです。
利用者の氏名、住所、電話番号、GPSによる位置情報を取得することはありません。

専用のアプリのインストールは必要ですか？

専用のアプリのインストールは必要ありません(QRコードを読み込むためのアプリは必要となります)。

同じ施設であれば、QRコードは最初の1回だけ読み取ればいいですか？毎回利用する場合は、その都度読み取らないといけないのですか？

読み込んだ日時を基準として該当者を検索し、メールをお送りしますので、同じ施設であっても、利用日ごとに読み取る必要があります。

よくあるご質問（事業者の方）

県から注意喚起メールが配信される際には、当該施設(イベント主催者)にも通知されますか？

事前に当該施設(イベント主催者)にもお知らせします。

QRコードが記載された紙は、どこに掲示すればいいですか？

施設の入口や受付など、利用者に分かりやすい場所に掲示してください。

なお、施設(イベント)の規模に応じ、複数の場所に同じQRコードをコピーして掲示していただいても構いません。

イベントで複数の開催日がある場合、開催日ごとにQRコードの発行が必要ですか？

イベント主催者が変わらない場合、同じQRコードの掲示で構いません。参加者がQRコードを読み取った日付で、メールの通知対象を判断します。

国の新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)と「とくしまコロナお知らせシステム」の違いは？

COCOAは、スマートフォンの近接通信機能(ブルートゥース)を利用して、新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性について、通知を受けることができる仕組みです。接触を検知する目安は、お互いのスマートフォン同士が、概ね1メートル以内の距離で15分以上の近接した状態にあった場合とされています。

一方、本システムは、利用した施設やイベントで、QRコードを読み取り、御自分のメールアドレスを登録することで、同じ日、同じ施設を利用した方の中から新型コロナウイルスの感染が確認された場合、徳島県からメールでお知らせするものです。また、スマートフォンだけではなく、カメラ機能があるガラケー(フィーチャーフォン)でも対応可能です。

それぞれのシステムを多くの方が利用することにより、新型コロナウイルス感染症の拡大防止につながることが期待されます。

※QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。